勢力図変わる 名古屋の4館

名古屋都心部にある主要なホール・劇場の四館の運営が今年様変わりし、ホール勢力図が塗り替えられようとしている。中部圏きっての舞台芸術の殿堂、愛知県芸術劇場は縦割りの旧態を刷新。専門家九人を雇い入れ一体運営に乗り出した。民間ホールも動きが急。貸館をやめて全面的に主催事業に切り替えた宗次ホールとテレピアホールに対して、三井住友海上しらかわホールは貸館専用に転じた。

（長谷義隆）

◀開館22年にして運営が一本化された愛知県芸術劇場。丹羽康雄館長（前列左から2人目）ら劇場運営のプロが集結＝名古屋・栄で

旧態脱皮の芸術劇場

民間「主催のみ」か「貸館専用」

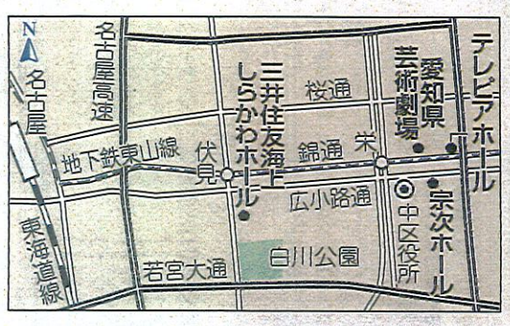
一日、名古屋・栄の愛知芸術文化センター内にある愛知県芸術劇場大ホールに、各地のホール、劇場で実績を積んだ精鋭たちが顔をそろえた。四月から同劇場の指定管理者になった県文化振興事業団は劇場のプロ九人を新たに採用。「創造する劇場」「県民サービスの向上」を掲げる新チームが発足した。

現場トップの丹羽康雄館長は、老舗の「日生劇場」（東京）の前企画制作部長。事業部長に就いた林丘夫さんは「彩の国さいたま芸術劇場」（埼玉県）「滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール」の設立に携わり、技術者として舞台創造をサポートしてきたベテランである。

広報・マーケティング室を新設。林健次郎チーフマネジャーは「かすがい市民文化財団」（愛知県春日井市）時代、全国公演の入場者が延べ十万人を超えた「〝のだめカンタービレ〟の音楽会」の舞台演出を手掛けた。

丹羽館長は「永続的に劇場が運営できるようになった。いろいろなアイデアを生かしていきたい」と抱負を語った。

ホール・劇場の活性化を促す「劇場法」施行から二年。県費削減と縦割り組織の弊害で行き詰まっていた芸術劇場はようやく旧態を脱皮。本年度は同じ建物に同居する県美術館の「シャガール展」と連携し、関連コンサートや朗読会を会期中開催するなど、新しい試みが出てきた。「国の助成は昨年度五百三十万円で底打ち、本年度は数倍に跳ね上がる見込み」（中野秀秋理事長）という。しかし、まだ地方都市の公共ホール並みの助成額。丹羽館長は「来年度からが正念場。早急に事業を詰める」と話した。



○●○

小粒ながら昨年は延べ六万人超の聴衆を集めた宗次ホール。さらなる集客促進の一環として三月十二日、百団体の代表者を招いた。「去年は四百五回。今年は四百三十回ぐらいコンサートをしたい」。宗次徳二オーナーが公演目標数をぶち上げると、百五十人の聴衆から「ホオ」と感嘆の声が漏れた。「ホールを一日も遊ばせたくない。クラシック音楽は心の栄養です」

同ホールはカレー店チェーン「壱番屋」創業者の宗次オーナーが私財約二十億円を投じて二〇〇七年に開館。土曜・日曜、祝日は原則、昼夜二回公演を展開するため今年一月から貸館をやめ主催事業のみに切り替えた。単一ホールとしては断トツの主催数の更新とそれに見合った集客に挑む。

○●○

東海テレビが自社ビルに一九八八年に開設したテレビアホールは、当時少なかった多目的小ホール。演劇、音楽、落語など多彩に使われてきたが、この四月からすべて自社事業専用になった。藤井潤事業局次長は「これまでの場の提供から、テレビ局らしくわれわれがいいと思うものを発信していく」と語る。

昨年夏のアートアクアリウム展「名古屋・金魚の雅」が入場客延べ三十万人の大成功を収め「自由に会場をレイアウトできるホール特性を生かした、事業展開をする」という。

○●○

一方、抜群の音響を生かし良き聴衆を育ててきた三井住友海上しらかわホールは「開館から二十年。役目は果たした」として主催事業から撤退。四月から貸館専用になった。

名古屋は大・中・小と音響のいいホールがそろい、器に合った一流アーティストが来演してきたが、中規模のしらかわホールの主催事業撤退によって、そのバランスは崩れる。通好みの大物の名古屋飛ばしを招きかねない。

「今年は430主催公演をする」と表明した宗次徳二オーナー＝名古屋・栄の宗次ホールで

4館のプロフィール

【愛知県芸術劇場】①1992年②大ホール2500席、コンサートホール1800席、小ホール約250席（可動式）③4月から愛知県文化振興事業団が指定管理者。運営・管理を一本化。

【三井住友海上しらかわホール】①1994年②音楽専用、700席③三井住友海上火災保険直営。主催事業を打ち切り、4月から貸館専用。

【テレビアホール】①1988年②多目的・可動式、約400席③4月から東海テレビ放送の主催事業専用。

【宗次ホール】①2007年②音楽専用、310席③私設。1月から主催公演専用。

※①開館年②用途・客席数③変更の内容

芸能風向計

ひもとく——現代日本誤百科 964

いさぎがいい

町田 健

「いさぎよい」は後半に「よい」があるし、「いさぎ」という形の名詞があると思うのも無理はない。だとすると「気持ちいい」を「気持ちがいい」に置き換えることができるのと同じように、「いさぎよい」を「いさぎがよい（いい）」に置き換えられるような気もする。「いさぎよい」の語源に定説はないが「いさ」と「きよい（清い）」に分かれるという説が有力だ。いずれにしろ「いさぎ」という言葉はないので「いさぎがよい」という表現はありえない。